


概要報告書

2017 年度

事業種別	広域安全事業
団体名	一般社団法人 Colabo
事業名	虐待、性犯罪被害者女子の保護・自立支援及びシェルター運営事業
<p>本事業では、社会的孤立状態にあり、自ら支援の窓口へ足を運ぶことが不可能な状態にある少女を発見し、保護する「一時シェルター」と中長期的な自立支援を行う「中長期シェルター」を運営した。「一時シェルター」では、緊急保護や食事風呂などの基礎的な支援や、宿泊支援を行った。また必要に応じて警察や医療機関、行政、児童福祉施設などへの同行支援を行った。「中長期シェルター」では、児童養護施設や里親家庭を退所した後に行き場をなくした少女や、初期費用を用意できずにいる少女、難民の高校生姉妹などを受け入れた。既存の福祉施設などでは受け入れ困難なケースを児童相談所からの保護委託で受け入れたこともあった。</p> <p>関わる少女の中には、軽度の知的障害や精神疾患などなんらかの障害を抱えているケースや、中卒者、中学や高校への不登校者も多かった。シェルター利用後は社会的養護を受けて暮らす、一人暮らしを始める、医療や福祉制度を利用しながら生活を続けるなどしている。また支援を続ける中で、シェルターが保護につながる拠点となるだけでなく、孤立した少女たちにとっての居場所ともなってきた。料理教室やクリスマス会、年末年始合宿などを行った。</p> <p>孤立した少女たちに対する社会的な養護や支援は、依然機能していない現状がある。虐待や性被害に遭いながらも SOS をあげられず苦しんでいる少女たちと日々出会っており、シェルターの必要性は高い。今後も引き続き、運営を続けていきたい。</p>	
	
※中長期シェルターの様子	

注)上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。